



## 2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年1月30日

上場会社名 アルプスアルパイン株式会社

上場取引所 東

コード番号 6770

URL <https://www.alpsalpine.com/j/ir/index.html>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長 CEO 兼 技術担当 (氏名) 泉 英男

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 専務執行役員 管理担当 CFO 兼 経営企画担当 (氏名) 小平 哲

TEL 050(3311)0617

四半期報告書提出予定日 2024年2月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第3四半期の連結業績 (2023年4月1日~2023年12月31日)

#### (1) 連結経営成績 (累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	735,359	5.0	20,583	△40.2	23,932	△34.8	△20,376	—
2023年3月期第3四半期	700,616	18.1	34,416	23.5	36,687	29.1	21,125	43.2

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 △8,019百万円(—%) 2023年3月期第3四半期 24,298百万円(△28.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
2024年3月期第3四半期	円 銭 △99.13	円 銭 —
2023年3月期第3四半期	102.68	102.66

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第3四半期	725,059	383,336	52.6	1,856.65
2023年3月期	736,997	399,782	54.0	1,937.47

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 381,697百万円 2023年3月期 398,111百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
2024年3月期	—	20.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	10.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

### 3. 2024年3月期の連結業績予想 (2023年4月1日~2024年3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	957,000	2.6	16,500	△50.9	17,500	△49.9	△35,000	—	△170.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期3Q	219,281,450株	2023年3月期	219,281,450株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	13,698,067株	2023年3月期	13,802,000株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期3Q	205,550,132株	2023年3月期3Q	205,739,736株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

2024年1月30日(火)に当社ホームページに掲載します。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、各国の政策金利が高止まりで続く中、インフレによる景気下押し圧力が懸念されましたが、全体としては緩やかに回復しました。

地域別の景気状況については、米国では個人消費が徐々にペースダウンしているものの、良好な雇用情勢を背景に比較的堅調に推移しました。欧州では高いインフレ率がピークから低下しているものの、景気は足踏み状態が続いています。中国では多くの景気刺激策が打ち出されているものの、不動産市場の低迷などを背景に景気低迷が続いています。日本では物価上昇が続いているものの、インバウンド需要の回復が牽引し景気は緩やかな回復基調にあります。

当社を取り巻く事業環境は、円安による売上高及び各種の利益への押し上げ効果に加え、グローバル自動車生産は回復基調にあり、自動車業界におけるパワートレイン構成や自動車OEMメーカーのシェア変化に対するビジネスチャンスもある一方で、賃金の上昇、部材やエネルギー価格の高止まり、スマートフォンのコモディティ化による競争の激化などもあり、従来の価格適正化やコスト抑制等に留まらず、変化への柔軟な対応が求められる状況が続いています。

当第3四半期連結累計期間における経営成績の概況については以下のとおりです。なお、下記に示す売上高は外部顧客に対する売上高であり、報告セグメント間売上高は内部取引売上高として消去しています。

#### セグメントの状況

##### <コンポーネント事業>

売上高は、車載市場向け製品は増加しましたが、モバイル市場向け製品や民生市場向け製品が前年同期比で減少しました。営業利益は、売上高の減少やスマートフォン向け製品の機種構成変化により、前年同期を下回りました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間におけるコンポーネント事業の売上高は2,423億円（前年同期比3.7%減）、営業利益は196億円（前年同期比44.7%減）となりました。

##### <センサ・コミュニケーション事業>

売上高は、車載市場向け製品が増加しましたが、民生市場向け製品やモバイル市場向け製品のモデル切り替えによる減少により、事業全体では減少しました。営業利益は、売上高の減少や受注獲得に伴う開発費の増加により、前年同期を下回りました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間におけるセンサ・コミュニケーション事業の売上高は624億円（前年同期比5.6%減）、営業損失は11億円（前年同期における営業利益は8億円）となりました。

##### <モジュール・システム事業>

売上高は、グローバル自動車生産の回復に伴う自動車部品の需要増加や、前第4四半期連結会計期間から販売を開始したインフォテインメントの新製品などの寄与により増加しました。営業利益は、欧州向けモジュール新製品の生産立ち上げによるコスト増加があったものの、売上高の増加や価格適正化の進展により、前年同期比で改善しました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間におけるモジュール・システム事業の売上高は4,160億円（前年同期比18.8%増）、営業利益は7億円（前年同期における営業損失は51億円）となりました。

#### 特別損失（減損損失）の計上について

モジュール・システム事業を構成するモジュール製品及びセンサ・コミュニケーション事業に含まれる一部車載市場向け製品に係る事業用固定資産353億円の減損損失を特別損失に計上しました。これは新製品の生産立ち上げに伴うコストの増加が想定以上に継続することに加え、これら製品に係る収益構造良化に時間を要する見込みとなり、その最新状況を当第3四半期連結会計期間において将来キャッシュ・フローの見積りに反映した結果、将来キャッシュ・フローの現在価値が当社の保有する事業用固定資産の帳簿価額を下回ることとなったことによるものです。

以上により、上記の3事業セグメントにその他を加えた当第3四半期連結累計期間における当社グループの連結業績は、売上高7,353億円（前年同期比5.0%増）、営業利益205億円（前年同期比40.2%減）、経常利益239億円（前年同期比34.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純損失203億円（前年同期における親会社株主に帰属する四半期純利益は211億円）となりました。

## （2）財政状態に関する説明

### 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は前連結会計年度末と比べ119億円減少の7,250億円、自己資本は164億円減少の3,816億円となり、自己資本比率は52.6%となりました。

流動資産は、現金及び預金の増加と、受取手形及び売掛金、その他流動資産の減少等により、前連結会計年度末と比べ58億円増加の4,723億円となりました。

固定資産は、建設仮勘定、機械装置及び運搬具の減少等により、前連結会計年度末と比べ178億円減少の2,526億円となりました。

流動負債は、短期借入金の減少と、その他流動負債の増加等により、前連結会計年度末と比べ3億円減少の2,642億円となりました。

固定負債は、繰延税金負債の増加等により、前連結会計年度末と比べ48億円増加の775億円となりました。

## （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度は、為替が想定より円安基調で推移し事業環境が改善したものの、各セグメントの売上高における構成の変化により、収益の悪化が拡大する傾向となりました。コンポーネント事業では一部主要顧客へのスマートフォン向け製品の売上構成が変化、また、モジュール・システム事業においては、モジュール新製品の生産立ち上げに伴うコスト増加による低収益製品の売上が増加する一方、一部顧客向け製品の納入終了に伴う売上の減少等により、営業利益が前回予想よりも下回る見込みとなりました。経常利益については、営業外収益（為替差益）が前回予想を下回る見込みとなりました。加えて、当第3四半期連結会計期間において減損損失を計上したため親会社株主に帰属する当期純利益は前回予想を下回る見込みとなりました。こうした状況を業績予想に織り込み2023年7月28日に公表した通期連結業績予想における売上高・営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益をそれぞれ修正します。第4四半期連結会計期間の為替レートについては、1米ドル=145円、1ユーロ=156円、1人民元=20円にて試算を行っています。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	84,173	96,282
受取手形及び売掛金	176,921	171,878
商品及び製品	83,548	83,800
仕掛品	20,847	22,944
原材料及び貯蔵品	61,029	61,673
その他	40,204	35,981
貸倒引当金	△210	△177
流動資産合計	466,515	472,382
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	126,858	134,056
減価償却累計額及び減損損失累計額	△93,184	△96,177
建物及び構築物(純額)	33,674	37,878
機械装置及び運搬具	301,559	329,707
減価償却累計額及び減損損失累計額	△245,730	△282,608
機械装置及び運搬具(純額)	55,828	47,098
工具器具備品及び金型	159,212	156,599
減価償却累計額及び減損損失累計額	△140,639	△143,470
工具器具備品及び金型(純額)	18,572	13,129
土地	20,432	19,584
建設仮勘定	30,036	14,956
有形固定資産合計	158,545	132,648
無形固定資産		
投資その他の資産	26,484	26,452
投資有価証券	66,708	66,971
繰延税金資産	7,040	14,600
退職給付に係る資産	118	—
その他	11,603	12,109
貸倒引当金	△19	△105
投資その他の資産合計	85,451	93,576
固定資産合計	270,482	252,676
資産合計	736,997	725,059

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	98,547	98,589
短期借入金	77,209	73,382
未払費用	16,183	14,839
未払法人税等	6,487	7,617
賞与引当金	8,939	7,346
製品保証引当金	9,377	9,748
その他の引当金	85	248
その他	47,740	52,430
流動負債合計	264,570	264,204
固定負債		
長期借入金	44,728	45,525
繰延税金負債	8,140	12,757
退職給付に係る負債	16,817	16,253
役員退職慰労引当金	79	79
環境対策費用引当金	634	634
その他	2,244	2,268
固定負債合計	72,644	77,519
負債合計	337,215	341,723
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	38,730	38,730
資本剰余金	124,206	124,138
利益剰余金	222,385	193,782
自己株式	△28,581	△28,365
株主資本合計	356,740	328,286
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	22,348	20,872
土地再評価差額金	△496	△496
為替換算調整勘定	29,129	41,865
退職給付に係る調整累計額	△9,611	△8,830
その他の包括利益累計額合計	41,370	53,410
新株予約権	105	67
非支配株主持分	1,565	1,571
純資産合計	399,782	383,336
負債純資産合計	736,997	725,059

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書  
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	700,616	735,359
売上原価	564,573	605,053
売上総利益	136,043	130,305
販売費及び一般管理費	101,626	109,721
営業利益	34,416	20,583
営業外収益		
受取利息	547	1,095
受取配当金	800	754
持分法による投資利益	1,476	1,514
為替差益	683	437
その他	1,146	1,943
営業外収益合計	4,654	5,745
営業外費用		
支払利息	952	652
外国源泉税	438	804
その他	992	939
営業外費用合計	2,383	2,396
経常利益	36,687	23,932
特別利益		
固定資産売却益	55	257
投資有価証券売却益	586	682
その他	40	—
特別利益合計	681	939
特別損失		
固定資産除売却損	564	380
減損損失	64	36,205
投資有価証券評価損	1,356	80
その他	274	9
特別損失合計	2,260	36,675
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	35,108	△11,803
法人税、住民税及び事業税	9,471	10,832
法人税等調整額	3,076	△2,494
法人税等合計	12,548	8,338
四半期純利益又は四半期純損失(△)	22,559	△20,142
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	21,125	△20,376
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,434	234
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,718	△1,501
為替換算調整勘定	5,068	12,539
退職給付に係る調整額	701	767
持分法適用会社に対する持分相当額	△312	316
その他の包括利益合計	1,739	12,122
四半期包括利益	24,298	△8,019
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	22,181	△8,335
非支配株主に係る四半期包括利益	2,116	316

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結財務諸 表計上額 (注) 3
	コンポーネ ント事業	センサ・コ ミュニケー ション事業	モジュー ル・システ ム事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	251,726	66,118	350,158	668,003	32,613	700,616	—	700,616
セグメント間の内部売上高又は振替高	272	56	89	418	17,575	17,993	△17,993	—
計	251,998	66,174	350,248	668,421	50,188	718,610	△17,993	700,616
セグメント利益又は損失(△)	35,525	896	△5,100	31,321	3,167	34,489	△72	34,416

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、システムの開発、オフィスサービス、金融・リース事業、物流等を含んでいます。  
 2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△72百万円は、セグメント間取引消去です。  
 3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(単位: 百万円)

	コンポーネ ント事 業	センサ・コ ミュニ ケー ション事業	モジュー ル・シ ステ ム事業	その他	全社・消去	合計
減損損失	47	16	0	—	0	64

II 当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結財務諸 表計上額 (注) 3
	コンポーネ ント事業	センサ・コ ミュニケー ション事業	モジュー ル・システ ム事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	242,307	62,412	416,005	720,725	14,633	735,359	—	735,359
セグメント間の内部売上高又は振替高	197	16	27	241	8,632	8,874	△8,874	—
計	242,504	62,429	416,033	720,967	23,265	744,233	△8,874	735,359
セグメント利益又は損失(△)	19,629	△1,107	737	19,260	1,455	20,716	△132	20,583

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、システムの開発、オフィスサービス、金融・リース事業等を含んでいます。  
 2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△132百万円は、セグメント間取引消去です。  
 3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っています。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(単位：百万円)

	コンポーネント事業	センサ・コミュニケーション事業	モジュール・システム事業	その他	全社・消去	合計
減損損失	82	1,452	34,671	—	—	36,205